



# ともしび

— TO MO SI BI — 第332号

2023(令和5)年12月号

## 「今年も残りひと月です」

ついこの前まで、暑い日が続いていたと思っていました。気がつけば今年もあとひと月になりました。この一年、皆さまにはどのような年だったでしょうか。きっと様々なことがあったと思いますが、諸行無常の世の中で生きていく以上、何があっても時は止まってくれませんか。やり直しもできません。当たり前のごとくに思います。が、私たちはそのことをつい忘れがちになります。やり直しのできない、かけがえのない命をいま生かさせていただいている。それがどんなに有難く、尊いことなのか、そんなことを思いながらこの一年を振り返ってみませんか？やり直しはできませんが、これからの参考になる気付きがあると思いますよ！

## 「お酒と仏教」

年末年始は忘年会や新年会でお酒を飲む機会も多くなります。お酒について、仏教ではどう考えているのかと言うと、「酒は平静な心を乱れさせ、あやまちを犯す原因になる」ということから基本的に飲酒を禁じています。「基本的には」と書いたのは、確かにインド仏教では「不飲酒戒（ふおんじゅかい）」という戒律があり、今でも出家者はこの戒律を守っているのですが、仏教が中国・日本などの北方諸国に伝わると、少し事情が変わってきます。これには、気候が関係している。そう、中国・日本などの北方諸国はインドに比べて冬の寒さが厳しく、また多くの寺院が山岳に建てられた為、一層寒さが厳しかった。

たのです。当時は、暖房設備もなく・食料事情も悪かった。そこで修行僧たちは酒を飲んで体を温めるようになりました。しかし不飲酒戒がある以上、大っぴらに酒を飲むわけにはいきません。そこで、酒を「般若湯（はんんにゃとう）」「智水（ちすい）」などと呼び変えて飲酒を正当化する苦肉の策を編み出したと言われています。ちなみに、親鸞聖人は、お酒について「酒に亡憂（ぼうゆう）の名あり」と言っており、「お悔やみにいったときには遺族にお酒をすすめて、笑いが出るくらいになったら帰る。これこそ本当の弔問である。」と言われ、蓮如上人も門徒の方が訪ねてくると「冬は暖かいお酒、夏には冷酒をすすめて、長旅の疲れを忘れさせる。」という気づかいをされたそうです。とはいえ、飲みすぎには注意して楽しみたいですね。

# 11月の会館の様子

## 東久留米会館奉讃会 念仏奉仕講（会館美化活動）

11月1日（水）午前8時～9時

この日は、主管が遠方に出張のため短縮版での開催でしたが、多数の方に参加いただきました。



## 仏具の「おみがき」

11月19日（日）午前10時～

報恩講を迎えるにあたり仏具を磨くのが、東久留米会館の恒例行事。おかげで、気持ちよく報恩講を迎えることが出来ました！

多数のご参加、ありがとうございました！！



バラバラにした仏具を



洗浄液で大まかに洗い



水分を拭き取った後は



細かいところを手磨きして



組み立て主任が入念に組み上げます！

# その他のお知らせ

## 奉讃会からのご報告

築地本願寺報恩講に参拝してきました！

11月12日(日)10時からの日中法要に参拝してきました。  
当日は、10名が参拝し、お斎接待には、富永前主管、安邊部長(元 主管)が同席くださいました。お斎の後は、パイプオルガン演奏や抹茶接待などにも足を運び、有意義な時間を過ごしました！今回、参拝できなかった方も、来年は是非一緒に参加しましょう！



築地本願寺の本堂にて



安邊部長・富永前主管と一緒に

# 東久留米会館の 行事案内

—Schedule—

## ▶ 12月の行事予定

### 東久留米会館奉讃会 念仏奉仕講(会館美化活動)

12月1日(金) 午前8時~10時

あなたの手助けが必要です。

途中参加大歓迎!誰でも参加できます。

### 常例法座(仏様の教え)

ご講師: 山本 英哲 師(神奈川県 妙延寺)

12月10日(日) 午後1時~

仏さまの教え(ものの見かた・考え方)を分かりやすくお話しします。聞き終わったあと、心に何か変化があるかも?お気軽にお越しください!

### 除夜会

12月31日(日) 午後4時~

除夜の鐘を撞きに来ませんか?

そして、仏さまに今年一年の奉告をしましょう!

## ▶ 1月の行事予定

### 元旦会

1月1日(月) 午前7時~

新年を迎えられたことを感謝しつつ、今年一年の目標を仏さまに奉告し(伝え)ましょう。

誰かに伝えると、目標達成率が上がるらしいです!

### 御命日法座・新年会

1月14日(日) 午後1時~

仏さまのものの見方・考え方を聞いて、生活に取り入れてみませんか?

## 先月のご進納

### 【お仏飯米】

池田中子様・加藤吉長様・中村勝雄様

### 【その他】

神谷正弘様・内野様・報恩講師

(順不同)

誠にありがとうございました。

## 編集後記

いつも「ともしび」をお読みいただきありがとうございます。11月は色々な行事があり、限りある紙面をどう使おうかととても悩みました。そして悩んだ結果このようになりました。色々な感想があると思いますが、皆さまの広い心で何卒ご寛容いただけますようお願い申しあげます。

東久留米会館会報 「ともしび」

第332号

発行日 2023年12月1日

発行者 伊藤 法友

住所 東京都東久留米市柳窪5-8-30

電話 042-474-6787

# その他のお知らせ